

|| 企業調査レポート ||

ネクスグループ

6634 東証 JASDAQ

[企業情報はこちら >>>](#)

2019年11月15日(金)

執筆：フィスコアナリスト

FISCO Ltd. Analyst



FISCO Ltd.

<http://www.fisco.co.jp>

■ グループ再編で経営の自由度も高まる方向へ、小売り事業中心に体制構築に注力

ネクスグループ<6634>は、ファブレス型の通信機器メーカーであるネクス、インターネットで旅行代理店事業を展開するイー・旅ネット・ドット・コム、介護事業に関連する業務や情報を一元管理するシステム CareOnline を運営・展開するケア・ダイナミクス、エスニックファッションや雑貨の輸入販売を手掛けるチチカカなどを擁するホールディングカンパニー。現在は、「IoT 関連事業」、「インターネット旅行事業」、「ブランドリテールプラットフォーム事業」、「仮想通貨・ブロックチェーン事業」、「その他」の5セグメントで事業を展開。19年7月、フィスコ<3807>が保有する同社株の一部を対価としてCBの買入消却を実施、親会社から異動することとなった。また、同月には、フィスコのDESを引き受け、フィスコ株15.68%を保有する相互持合関係になっている。

ネクスグループとしては今回の再編において、支配株主の存在がなくなったことで資本業務提携など経営の自由度が高まることになるほか、債権の株式転換に伴って早期の資金回収なども可能になる。今後のグループ企業ごとの展開として、ネクスでは5G対応製品開発の取り組みを開始したほか、ファーウェイショックによる特需継続が見込まれる。イー・旅ネット・ドット・コムは、主力のヨーロッパ方面を中心として今後も安定した売上を見込んでいる。イーフロンティアでは、YAHOO ショッピングなどEC販売網を拡充し、取扱商品も増加させていく。ファセッタズムは、今期の広告宣伝費増など先行投資の回収が今後見込まれる。チチカカにおいては、今期在庫評価を厳しく行い、不採算店舗の閉店、人員体制の見直しによる体制構築を推し進めるほか、収益性の高いチャンネルに集中的に注力し、ターゲット顧客に焦点を絞った商品開発を行うことで、売上増によるキャッシュフロー改善を見込んでいる。

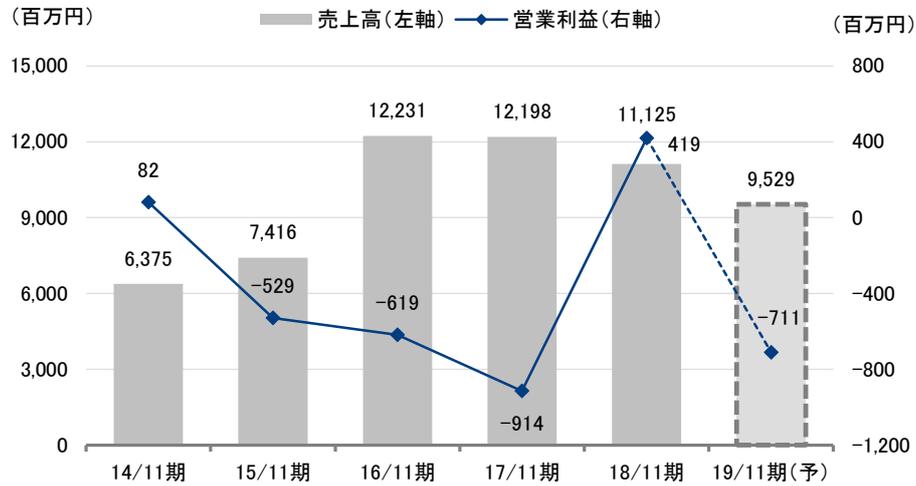
2019年11月期第3四半期業績は、売上高が前年同期比18.3%減の7,212百万円、営業損益が同1,337百万円悪化の495百万円の赤字、経常損益が同938百万円悪化の528百万円の赤字、四半期純損益が同2,212百万円悪化の1,168百万円の赤字となった。小売業界向けの大型案件の受注獲得によってIoT関連事業がセグメント黒字に転換したものの、ブランドリテールプラットフォーム事業の赤字幅が拡大したほか、前年同期に大幅黒字を計上した仮想通貨運用の規模縮小により、売上高は大幅減収、収益は赤字に転落している。2019年11月期業績は、売上高が前期比14.3%減の9,529百万円、営業損益が同1,130百万円悪化の711百万円の赤字、経常損益が同696百万円悪化の743百万円の赤字を見込んでいる。イーフロンティア、ファセッタズム、ネクスプレミアム、チチカカにおける減収の影響と販管費の増加を背景に従来予想を下方修正しており、営業損益は連続赤字に転じる見通し。

当レポートはIRを目的に作成されました。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読みください。

Important disclosures and disclaimers appear at the back of this document.

売上高と営業利益の推移



出所：決算短信よりフィスコ作成

当レポートは IR を目的に作成されました。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読みください。
Important disclosures and disclaimers appear at the back of this document.

免責事項（ディスクレマー）

株式会社フィスコ（以下「フィスコ」という）は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したのですが、フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山 5-11-9

株式会社フィスコ

電話：03-5774-2443（情報配信部）

メールアドレス：support@fisco.co.jp